患者氏名

ロボット支援前立腺全摘除術（RARP）を受けられる方へ

主治医　　受持ち看護師

経過	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2日目
日付	/	/	/	/	/
患者目標	心身ともに手術の準備ができる。手術後の経過が理解できる。		痛みがなく、手術創に出血や感染がない。		
食事	21時以降は絶食となります。	水分は＿＿時まで です。	絶飲食です。	Dr.の回診後水分、食事開始となる予定です。	特に制限はありません。
活動・安静度	特に制限はありません。		ベッド上安静です。 身体の向きを変えることはできます。	回診後、看護師と一緒に歩行状態を確認します。	特に制限はありません。
排泄	排尿した時間と尿量をチェック用紙に記入して下さい。	朝に座薬タイプの浣腸をします。 手術室に行く前に排尿を済ませておきます。	手術中に尿を出すための管が入ります。 排便はベッド上で行います。	回診後、排便はトイレへ行けます。 尿を出すための管はDr.の指示あるまで継続です。	
清潔	特に制限はありません。		点滴があります。 痛みに対し薬を使います。 背中に痛み止め注入のための管が入ります。	身体を拭きます。 尿の管が入っている所を洗います。	
薬・注射	処方されている薬とお薬手帳を一緒に確認します。 中止薬の確認をします。	点滴を始めます。		術後1日目は点滴があります。 中止薬の再開についてはDr.の指示に従ってください。 痛みに対し薬を使います。	
検査・治療	身長・体重測定します。 入院中は体温・血圧・脈拍の測定を適宜行います。 採血などDr.の指示で行います。	手術衣に着替えます。	術後お腹にたまった液を抜くために身体から1～2本管(ドレーン)が入ります。 術後は集中治療室(ICU)に1泊します。	採血をします。 Dr.の指示にて一般病棟へ戻ります。	回診にてドレーンを抜きます。
説明・指導・その他	看護師より入院と手術、ICU入室について説明します。 薬剤師よりお薬の説明があります。	義歯、時計、指輪などのアクセサリー、湿布などは外します。	下肢静脈血栓予防のため両足に機械を装着しマッサージをします。	回診後、歩けるようであれば両足の機械を外します。	

砂川市立病院　泌尿器科　2024/09作成　120-0007　RARP

患者氏名

ロボット支援前立腺全摘除術（RARP）を受けられる方へ

主治医　　受持ち看護師

経過	術後3日目	術後4～6日	術後7～８日	術後9～11日
日付	/	/	/	/
患者目標	痛みがなく、手術創に出血や感染がない。		尿の管を抜いた後スムーズに排尿ができる。	退院後の過ごし方が理解できる。
食事	特に制限はありません。			
活動・安静度	特に制限はありません。			特に制限はありません。 経過を見てDr.より退院許可が出ます。
排泄	排便はトイレへ行けます。 尿を出すための管はDr.の指示あるまで継続です。		Dr.回診時尿の管を抜きます。 尿漏れがあるので尿取りパットを使用します。 排尿した時間と尿量(パットに吸収された分を含む)をチェック用紙に記入して下さい。	
清潔	シャワー浴が可能となります。	シャワー浴が可能です。		自宅では入浴も可能です。
薬・注射		中止薬の再開についてはDr.の指示に従ってください。		
検査・治療		採血など医師の指示にて行います。	採血など医師の指示にて行います。 尿の管を抜いた後残尿がないか測定します。	次回予約の説明をします。 尿漏れは時間の経過とともに徐々に改善していきます。 トマトジュース色の尿が出る、お腹が張って尿が出ない・出づらい、38°C以上の発熱が続く時は受診してください。
説明・指導・その他		骨盤底筋体操、リンパ浮腫に対しパンフレットを用いて指導します。		

砂川市立病院　泌尿器科　2024/09作成　120-0007　RARP